



ナイス福岡 会報

くすのき

2020年12月
第 **305** 号



冬が始まる季節、そんな一コマの里山の冬の始まりをお楽しみください。
センボンヤリ、春と秋に花を咲かせるが、それぞれ異なる方法なのが面白いと思う。春にはたんぽぽの花のように花を咲かせ、秋には閉鎖花と言われ、閉じた状態で種を作ってから、綿毛を開きます。
皆さんの周りでは、どんな冬の始まりの風景がみられるでしょうか。田字草

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(115回)は

☆日時 12月19日(土) 10時から12時まで
です。

コロナウィルスの拡散防止のための用心しつつ
開催します。

公園の駐車場もすべて従来通り利用できます。

【連絡先】 担当：田村 耕作

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

12月20日（日）1月17日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

12月27日（日）1月24日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

1月3日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

1月9日（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

1月10日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1月5日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5 P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

12月27日（日）
集 合：濃施山公園内すいせん橋
時 間：9:00～
問合せ：090-4480-9104（中嶋）
参加可能は会員のみ

問合せ：佃 昇（092-662-2983）
要予約 参加は有料

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

久留米の自然を守る会

三国丘陵の自然を楽しむ会・観察の様子

問合せ：0942-43-7959（河内）

1月9日（土）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:00（早めに終わるかもしれない）
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きもの情報を載せています



雪虫・シヤリンバイ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

12月19（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12月19（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



クゴマ 三国・松永

2020年11月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、11月1日（旧暦9月16日）～11月30日（旧暦10月16日）までのデジカメ日誌です。



11月3日（旧暦9月18日）筑紫野市天拝公園
ムクの実を頬ばっているのは、旅鳥のマミチャジナイ♂である。ボルネオ辺りまで南下するようだ。眉茶鵯と書くが、眉は白い。



11月4日（旧暦9月19日）太宰府市坂本
棚田の法面にヤマハッカのお花畑が出来ていた。ヒメアカタテハなどのチョウやアブなど昆虫もにぎやかだった。



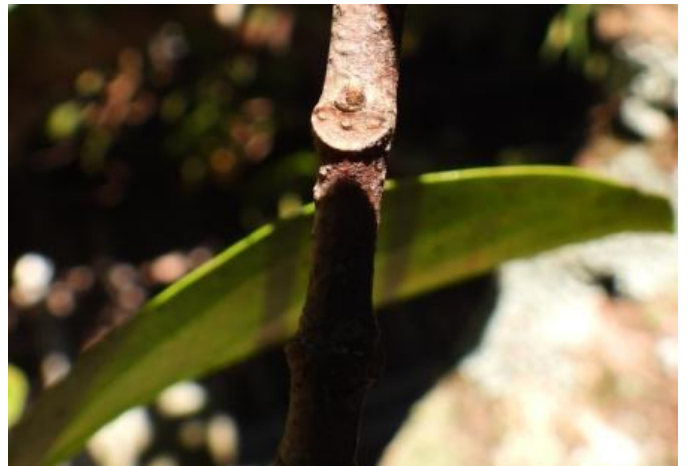
11月9日（旧暦9月24日）福岡市東区香椎
香椎高校沿いの香椎川をふと覗いてみたら、クサフグが泳いでいた。上流側にも群れがいる。考えてみれば、海まで1.5Kmは無い所だから、汽水域なのだろう。



11月12日（旧暦9月2日）大分県九重町タデ原
キク科ハンカイソウの綿毛（種子）がすべて旅立った後のガクである。ちょっとしゃれたブローチになりそう。



11月21日（旧暦10月7日）筑紫野市天拝坂
朝、門扉を開けようとする、そこにへばりついている体長約1.5cmほどの小さな蛾がいた。前足が異様に突き出ている。頭の前に、吻だろうか？これも長い。ガの成虫図鑑でやっとこさ見つけたのは「ウスミドリナミシャク」であった。成虫で越冬するのだろうか。



11月24日（旧暦10月10日）糸島市志摩桜井神社
神社のオガタモノキの葉痕である。土偶のような覚めた目をしている。人の眼は、逆三角形の点を観ると、人の顔と判断するようにできているという（シュミラクラ現象）。冬には、冬芽とこの葉痕探しが楽しみのひとつだ。

くすのき 2020年12月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園自然観察会 報告

令和2年11月21日（土）【参加者数】3人

【担当者】、田村耕作

コロナウイルスの拡散防止対策のために、自然観察会を中止していましたが、拡散が落ち着き始めた様子から、6月の観察会から開催しています。コロナ対策に配慮しつつ、園内を散策しました。

（報告と写真/田村耕作）

観察コース

自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～カスケード～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館

観察内容、

植物 ニシキギ、ホルトノキ、ユズリハとヒメユズリハ、アメリカフウ、タイワンフウ、トウカエデ、アキニレ、スミレの仲間2種、トウネズミモチ、サザンカ、エノキ、ムクノキ、ケヤキ、タブノキ、マテバシイの実、

野鳥 ダイサギ、コゲラ、スズメ、ウグイス、ヤマガラ、エナガ、シジュウカラ、キジバト、ハクセキレイ、メジロ、カワラヒワ、マヒワ、ヒヨドリ、シロハラ、マミチャジナイ、ツグミ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、マガモ、ヒドリガモ、アヒル、カワラバト

その他の生きもの スズメバチ、

感想（参加者の声）

- ・木の実と鳥の関係を観察できた。マヒワとアメリカフウ、シロハラとクスノキなど
- ・落葉、落枝の観察
- ・この時期に咲くスミレの観察ができた。

観察会風景

サンゴジュの実、鮮やかな色



サザンカの花にオオスズメバチ

ノジスミレの花と種



アメリカフウの種をまき散らかしつつ、食事のマヒワ

会員からの投稿(1)

窓越しの自然観察 38

～ 一期一会 ⑫ ～



11 月半ば頃より庭のヤマモミジにエナガが団体でおとずれるようになりました。野良猫にやられぬ様、見張りに出ても逃げることなく何かせつせとついばんで行きます。椿の木陰にヒヨドリからさらわれぬ様おいた餌場のミカン、もっぱらメジロ専用となって朝昼晩二羽で訪れるようになりました。今年は、鳥インフルエンザが続発しています。人間界のコロナばかりでなく、これ以上拡大しないよう願うばかり。

(ダムサイト住人 2020/12/7 記)

会員からの投稿(2) 志賀 壮史

SDGs の 17 の目標(その2)

前号のマイクロプラスチックに続き、SDGs(持続可能な開発目標)の 17 の目標を少しずつ取り上げていきたいと思います。

今回は「5 ジェンダー平等を実現しよう」について。「ジェンダー」は「性差」とも訳されますが、ジェンダー平等と言った場合、「料理は女性がするもの」とか「男らしい服装、女らしい服装」とかの、性差による思い込みや決めつけを取り払って、いこう、ということだと解釈しています。

実体験の一つ。子どもたち向けの林業体験でスギを1本伐採することになりました。スタッフが「男の子、こっちおいで！」と声をかけようとして、腕力が必要だから気を配ったのだと思います。けれど、訂正して「やっ

てみたい子、こっちおいで！」と言い直してもらいました。力仕事がイヤだったり、スギの伐採に挑戦したかったりという気持ちは、男女は関係なく人それぞれだからです。

小さな例ですが、私たちの日頃の声かけも「ジェンダー平等」につながっていると思います。

(写真は、本文とは関係ない間伐体験の様子です)



会員からの投稿(3) 田字草

鳥のインフルエンザの影響が拡大しつつあります。以下、福岡県のホームページからの引用です。

鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察などの通常の接し方では、人に感染しないと考えられています。正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いいたします。

- 野鳥は、体内や羽毛などに細菌や寄生虫などの病原体を持っていることがあるため、素手で触らないでください。
- 日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

この件に関するお問い合わせ先：[自然環境課](#) 野生生物係 Tel:092-643-3367 Fax:092-643-3222



県の鳥:ウグイス

城南区の樋井川にて、撮影者田村耕作

この鳥は大変活発に動きまわっていました。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2020年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 **01760-9-15783**

定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、**令和3年1月8日(金)午後2時**より事務局で行います。令和3年1月号の原稿は、**1/5(火)までに届くようにお願いします。** なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2020年11月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作がそれぞれの自宅で作業した。

先日、天神地区で野生の猿が話題となりました。捕獲に関わった皆さんには「ご苦労様」というのみです。この猿は東区の山に返されたとのことでした。仲間の群れに出会うことを願うばかりです。

この時期になると、写真のような猿の顔に出会うようになります。

夏に成長した葉が、木から離れ、その痕の形がいろいろで、おもしろいのです。この葉痕の楽しみと共に、春に向かって準備する冬芽の形も、いろいろあって面白いですね。



撮影: 12/9 樋井川にて 田村耕作